

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の実施状況及び効果検証

担当課	No.	事業名	事業概要 (実施計画)	対象	事業実績	総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	交付金 充当経費 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	設定した評価指標等	指標に対する 実績	効果・検証結果等
産業振興課	1	喬木村新型コロナウイルス感染拡大防止協力金事業	長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所に対する協力金等給付事業への市町村協力金（1事業所当たり県20万円・市町村10万円の計30万円を給付）	長野県（事業者へは県から給付）	ア.10万円×30事業所（市町村協力金分） イ.20万円×18事業所（村単独分）	6,600,000	6,600,000	6,600,000	R2.6.1	R2.11.5	助成金給付件数	48事業所へ給付	県の休業要請に伴う市町村負担金であり、休業要請により新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった
産業振興課	2	商工業者事業継続応援事業	苦境に喘ぐ商工業者を総合的に支援するため、県・村制度資金を利用した場合の信用保証料事業者負担分補助と、県・村制度資金借入れに係る利息分を補助する	制度資金の借入れを行う商工業者	信用保証料事業者負担分補助 20万円×10件、10万円×5件 制度資金借入に係る利息分補助 10万円×10件、5万円×4件	3,002,474	3,002,474	3,002,474	R2.4.1	R3.3.15	補助金給付件数	29件の補助	苦境に喘ぐ商工業者を総合的に支援することができ、事業継続に一定の効果があった
産業振興課	3	飲食店応援事業	売上が激減している飲食店や仕出し店のテイクアウト情報をチラシ等でPRするとともに、500円券2枚を全住民に配布し、テイクアウトメニューやタクシー事業者が行う配送料として使用する。	村民	チラシ等製作費 415千円 テイクアウト商品券補助金 1,000円×5,639人分=5,639千円 郵送料 350千円 会計年度任用職員超過勤務手当 24千円 職員超過勤務手当 96千円	6,524,997	6,524,997	6,524,997	R2.5.4	R2.9.15	利用人数	5,639人	テイクアウト商品券の発行により村内飲食店の利用を促進することができた。事業者から再度の実施要望もあった。
産業振興課	4	固定費支援事業	ひと月の売上が前年同月比で30%以上減少した事業者の店舗賃料の1/3、3か月分又は固定資産税（家屋分）の1/2を補助する（上限20万円） また昨年取得した償却資産に係る初年度分の固定資産税額（償却分）を補助する	村内事業者	19事業所 補助総額 1,728千円	1,728,000	1,728,000	1,728,000	R2.6.1	R3.2.25	支援事業者数	19事業所	売上げの減少等により苦境に喘ぐ商工業者を総合的に支援することができ、事業継続に一定の効果があった
産業振興課	5	配達事業者支援事業	店舗での3密を回避するため、新たに食料品等の配達業務を行う事業者に対して1事業者10万円の支援を行う	村内配達事業者	1事業所 補助総額 100千円	100,000	100,000	100,000	R2.6.1	R2.7.15	支援事業者数	1事業所	売上げの減少等により苦境に喘ぐ配達事業者を支援することができ、事業継続に一定の効果があった
産業振興課	6	村単持続化給付金	1～12月のうちひと月（対象月）の売上が前年同月比で30%以上50%未満へ減少した事業者への給付金を支給する	中小法人等、個人事業主、認定農業者	50万円を超えない範囲で、対象月の属する事業年度の直前の事業年度の年間事業収入から、対象月の月間事業収入に12を乗じて得た金額を差し引いた額を支給する 500千円×15事業者	7,500,000	7,500,000	7,500,000	R2.6.1	R3.1.15	支援事業者数	15事業所	売上げの減少等により苦境に喘ぐ商工業者を総合的に支援することができ、事業継続に一定の効果があった
保健福祉課	7	福祉施設支援事業	重症化するリスクが高い高齢者や障がい者等の受入れを行っている福祉施設や、医療機関、施術院、高齢者サロンへ感染防止対策用のマスクや消毒液等を支援するとともに、感染防止対策研修を行う。	高齢者福祉施設、障害者福祉施設、医療機関、施術院、高齢者サロン	マスク50枚入306箱、プラスチックエプロン 7箱、プラスチックガウン15枚入10箱、ティスポーザブルキャップ50枚入1箱、フェイスシールド60枚入1箱、防護服200枚、非接触式体温計33個、電子体温計1本、医療用ゴム手袋250枚入13箱、ニトリル手袋100枚入235箱、プラスチック手袋100枚入175箱、手指消毒用アルコール11161本、手指消毒用アルコール5l185本、手指消毒用アルコール用ディスペンサー3本、高濃度エタノール含浸不織布ガーゼ100枚入76個、アルコールジェル60ml100本、アルコールスプレー60ml80本、アクリルパーテーション9台、応急処置セット7組、折りたたみ避難ベッド5台、ユニット畳20枚、村内福祉事業所感染防止対策研修委託1式	3,993,851	3,993,851	3,993,851	R2.5.18	R2.12.15	支援事業者数	40事業所	村内福祉事業所従事者の感染予防や、入所者への感染対策が図られた。また福祉事業所の事業継続に一定の効果があった。
教育委員会	8	ICTによる家庭学習支援事業	新型コロナ感染者の発生等により臨時休校を余儀なくされた場合にインターネットを使った家庭学習を支援するため、タブレットを持ち帰った場合に家庭学習以外の利用を防ぐためフィルタリングソフトを導入やインターネット環境の無い家庭にモバイルルーターを貸与する	インターネット環境の無い小中学生家庭10世帯	フィルタリングソフト導入 1,065千円 モバイルルーター10台の購入 198千円 貸出用モバイルルーター通信料 263千円 就学援助対象世帯へのオンライン学習通信費の補助 181千円	1,726,675	1,726,675	1,726,675	R2.4.6	R3.3.31	支援世帯数	46世帯	インターネット環境の無い世帯等への補助を行うことで、オンライン授業や教員との面談などを行うことができ、学校閉鎖間でも学習を進めることができた。
教育委員会	9	小中学校給食費支援事業	分散登校期間の給食費を無償化し、学校臨時休業時の家庭負担を軽減する	小中学校保護者	小学校 347人×270円×6日 中学校 189人×320円×6日 小中学生1人 1万円×538人=5,380,000円	6,331,840	6,331,840	6,331,840	R2.5.11	R3.3.5	支援児童生徒数	538名	分散登校等で平等性が失われる給食費に対し補助することで、家庭負担の軽減が図られた

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の実施状況及び効果検証

担当課	No.	事業名	事業概要 (実施計画)	対象	事業実績	総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	交付金 充当経費 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	設定した評価指標等	指標に対する 実績	効果・検証結果等
教育委員会	10	保育園・学校健康管理事業	保育園・学校における感染拡大防止のため、保育園・小中学校各クラスに非接触式体温計を配置する	保育園3園 小中学校3校	非接触式体温計 45台×13,200円	594,000	594,000	594,000	R2.6.26	R2.6.30	体温計配置数	45台	非接触型体温計を各教室に配置することで、新型コロナウイルス感染拡大防止に一定の効果があった
産業振興課	11	生活資金給付金	令和2年3月以降に新型コロナウイルス感染症による事業活動等の縮小に起因して解雇等された者に、生活資金給付金を給付する。(最大10万円、1回限り)	事業規模の縮小により解雇された者、いずれかの月において給与が前年同月比50%以上減少した者、3月間の給与の平均が前年同期間比し30%以上減少した者	給付人数 14人 給付額 1,028千円	1,028,000	1,028,000	1,028,000	R2.6.1	R3.2.15	給付件数	14件	新型コロナウイルス感染症の影響で解雇されたり所得が減少した被雇用者の生活支援のための支援を行ったことで、安定した生活を営むことへの一定の効果があった
産業振興課	12	副業・就業応援事業	不安定な経済状況や雇用状況にある人が、通信教育等で資格取得を目指す場合に、受講料を補助する	資格取得を希望する住民	給付件数 11件 給付額 338千円	338,100	338,100	338,100	R2.4.1	R3.3.15	給付件数	11件	雇用が安定しない中、新たな資格を取得することで、事業継続(新規事業)のために一定の効果があった
産業振興課	13	レンタサイクル事業	観光客が密集を回避しつつ安心して観光できるよう、観光拠点であるたかぎ農村交流研修センターにレンタサイクルを配置し、変化に富んだ地形や天竜川堤防を活かしたサイクルツーリズムを推進する	たかぎ農村交流研修センター	電動アシスト付き自転車 10台 保管倉庫 1棟 保険料 10台	3,093,820	3,093,820	3,093,820	R3.2.15	R3.3.24	電動アシスト付き自転車利用者数	20人	観光客等が密集を回避しながら村内観光を楽しめる仕組みの構築ができた
産業振興課	14	関係人口を活用した土産産業支援事業	観光客の激減により土産品の売上が減少し、生産者、加工業者、土産品卸事業者の窮状を支援するため、村外に住む村出身者の会(ふるさと会員)に特産品のサンプルと注文チラシを配布し受注につなげる	ふるさと会、ふるさとnet会員	③特産品販売代金 2,446千円 チラシ製作費 170千円 郵送料 1,602千円	4,217,204	4,217,204	4,217,204	R2.5.27	R2.7.14	特産品販売数	2265個	コロナ禍の影響で観光客の激減により土産品の売上が減少した生産者、加工業者、土産品卸事業者の事業継続に一定の効果があった
企画財政課	15	学生応援宅配便	①喬木村に帰りたくても帰れない村出身の県外学生(大学生、短大生、専門学校生)に対し、村内土産品卸業者の特産品等を支給する	村出身の県外学生	特産品等購入費 963千円 発送手数料 119千円	1,082,319	1,082,319	1,082,319	R2.5.25	R2.7.21	発送対象学生数	106名	経済的にも不安定な学生のために村内特産品等を発送することで、学生の生活支援に対し、一定の効果があった
総務課	16	公共施設の感染防止対策	役場庁舎等の公共施設の感染防止対策のため、マスク、消毒液、アクリル板等の購入、空調設備の設置を行う	役場庁舎 福祉センター	アクリル板設置60基、マスク110箱、ハンドソープ10個、ペーパータオル70箱、ペーパータオルケース15個、消毒剤(200本)20個、手指消毒器 20台、ファンヒーター2台、石油ストーブ2台、空調設備1台	2,327,250	2,327,250	2,327,250	R2.4.21	R3.3.16	実施施設数	2施設	来庁者の多い役場庁舎や福祉センターへの感染防止対策を行ったことで、来庁者等への感染防止に一定の効果があった
総務課	17	避難所における感染防止対策	災害発生時の避難所運営における感染防止対策のため、避難所用テント、パーティション付き段ボールベッド等の避難所用資機材及び保管庫の整備を行う。また安全・安心で衛生環境が確保された公共的空間を提供するため、公共施設(防災センター)の空調設備を設置する。	第二小学校 中学校 中央社会体育館 南部防災センター	避難所用テント500張、段ボールベッド100セット、非接触式体温計50台、手指用消毒剤400本、感染者用トイレ10セット、避難所用パーティション270個、施設用消毒剤50個、保管庫(3箇所) 空調設備工事 5,500千円 同上設計監理費 550千円	20,205,900	20,205,900	20,205,900	R2.6.23	R3.3.15	実施施設数	4施設	災害時の2次避難所に対し感染防止対策を行うことで、災害時での安心した避難環境の整備に一定の効果があった
総務課	18	テレワーク環境整備事業	3密の防止及び庁内で感染者が発生した場合の対策としてテレワーク環境を整備することにより業務継続に繋げる	役場庁舎	Web会議用端末45台、ウイルス対策ソフト1式、テレワーク用端末10台、公務用IP電話通話料10人分	9,006,800	9,006,800	9,006,800	R2.12.4	R3.3.25	テレワーク用端末整備数	10台	役場庁内の継続的な業務遂行のため、一定の効果があった

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の実施状況及び効果検証

担当課	No.	事業名	事業概要 (実施計画)	対象	事業実績	総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	交付金 充当経費 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	設定した評価指標等	指標に対する 実績	効果・検証結果等
保健福祉課	19	健診環境整備事業	個別健診等での感染対策を行い、かつ、1回の人数を減らし健診回数を増やすことで、安心して健診が受けられる環境を整備する。	福祉センター	アクリルパーテーション8個、離乳食パンフレット200部、非接触式体温計7個、ポリエチレン手袋 200枚、エプノニトリル手袋 (100枚) 8箱、エプロン6着、フェイスシールド (5枚入) 15箱、事前採尿器1,000個、洗濯乾燥機1台、自動手指消毒器 2台、手指消毒用アルコール13本、手指消毒用アルコール6本、除菌ノンアルコールティッシュ2箱、パルスオキシメーター2台、デジタル温度湿度計4個、扇風機5台、空気清浄機1台、空調設備工事1台	1,993,859	1,993,859	1,993,859	R2.4.24	R3.3.18	実施施設数	1施設	健康診断や乳幼児健診等で利用する施設への感染防止対策を行ったことで、利用者・来庁者への感染防止対策に一定の効果があった
総務課	20	新型コロナ対策広報事業	新型コロナウイルス感染症に関する広報、啓発に必要な経費	地方公共団体	情報誌たかぎ (新型コロナ特設ページ) の制作	881,779	881,779	881,779	R2.5.6	R3.3.19	情報誌たかぎ掲載回数	11回	新型コロナウイルス感染症への啓発活動や臨時交付金活用事業の周知を行うことができた
産業振興課	21	プレミアム付商品券事業	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている事業者 (約80店舗) を応援し、地域における消費を促進することを目的にプレミアム付商品券を発行する。	村民等	商品券事業費 105,354千円 商品券等印刷費 1,270千円 消耗品 25千円 郵送料: 400千円 販売手数料 300千円 換金手数料 3,477千円	111,216,318	111,216,318	37,121,383	R2.7.4	R3.3.2	商品券使用率	99.24%	商品券の発行により村内飲食店の利用を促進することができた。事業者から再度の実施要望もあった。
企画財政課	22	新型コロナウイルス対策支援基金	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者が、令和2年度末までに借り入れた制度資金に係る利子補給を令和7年度まで継続的に行うための基金を創設する	事業者	基金総額 7,500千円 (融資額1.5億円×0.8%×5年 2,140万円×1.4%×5年)	7,500,000	7,500,000	7,500,000	R2.7.31	R3.3.31	基金借入事業者数	6事業者	コロナ禍の中で不安定な経営となった事業者へ支援を行うことで、事業継続のための一定の効果があった
総務課	23	分散執務環境整備事業	新型コロナ感染による業務の停滞を防止するため、庁舎及び周辺公共施設にWi-Fi環境の整備と内線電話を増設し、分散執務環境を整える。	役場庁舎 防災センター 福祉センター	Wi-Fi整備工事費 (庁舎2ヵ所、防災センター4ヵ所、福祉センター4ヵ所)、Wi-Fi接続料17千円、内線電話増設工事費 121千円	2,328,990	2,328,990	2,328,990	R2.12.11	R3.3.26	分散執務使用箇所数	10か所	執務室を分散かすることで、庁舎内での感染拡大防止対策に一定の効果があった
総務課	24	子どもの教育用映像機器導入事業	新型コロナの感染拡大により再度臨時休校になった場合に備え、授業動画を作成し、家庭に配布することで、学習の遅れを最小限にする。	地方公共団体	ビデオカメラ1台、動画編集用PC2台、映像編集用ソフト2本、映像保存用NAS1台、ドローン1台、70型電子黒板1台	1,871,380	1,871,380	1,871,380	R2.12.7	R3.2.25	動画配信システム構築	システムを構築することができた	再度臨時休校になった場合に備え、授業動画を作成し、家庭に配布することで、学習の遅れを最小限にすることができた
住民窓口課	25	行政手続きのスマート化事業	役場窓口業務における感染防止を目的に、行政手続きを短縮する申請書作成支援システムを導入する。	地方公共団体	申請書作成支援システム導入費 1,480千円 タブレット端末1台、ICカードリーダー2台、プリンタ1台、その他周辺機器	1,479,500	1,479,500	1,479,500	R3.2.1	R3.3.31	申請支援システム導入	システムを導入することができた	申請書記入等を簡略化することで、役場での滞在時間を短縮することができた
企画財政課	26	公共交通事業者支援事業	新型コロナウイルスの感染拡大により、経営に大きな影響が生じている公共交通事業者の、新しい生活様式に対応した感染防止対策を支援することで、安心して利用できる環境を整え、公共交通の維持確保を図る	南信州広域連合 飯田市 地方公共団体 タクシー事業者	高速バス事業者支援喬木村負担金 1,457千円 広域路線バス感染防止対策負担金 50千円 村営路線バス感染防止対策委託料 300千円 タクシー事業者感染防止対策補助金 300千円	2,107,000	2,107,000	2,107,000	R2.9.28	R3.2.26	支援事業者数	4事業者	経営に大きな影響が生じている公共交通事業者に対し支援を行うことで、事業継続に対し一定の効果があった
産業振興課	27	魅力を発信 GiZi Travel (疑似観光) 事業	コロナ禍で直接訪れていただく観光や移住相談が難しくなっているため、HP、YouTube、オンライン移住相談会で使用するプロモーションビデオを制作委託する。	地方公共団体	プロモーションビデオ制作費 1,100千円	1,100,000	1,100,000	1,100,000	R2.12.25	R3.3.19	プロモーションビデオ制作	ビデオを製作することができた	コロナ禍で村を訪れることが困難であっても村を知る素材の一つとして定着した
保健福祉課	28	医療提供体制等構築事業	新型コロナウイルスの感染拡大による受診控えにより、患者が減少し地域医療の維持が難しくなっているため、夜間休日の在宅当番医制・歯科・調剤当番制及び病院輪番制を広域連合で支援する。	南信州広域連合	夜間休日当番医制の実施に要する経費1,684千円	1,684,000	1,684,000	1,684,000	R2.11.4	R2.11.25	支援金支援額	広域連携	新型コロナウイルス感染症対策における地域医療について、支援することができた
保健福祉課	29	PCR検査補助事業	飯田市地域外来・検査センターで行うPCR検査の患者負担分を補助することで、円滑な診療につなげる。	PCR検査を実施した住民	PCR検査の際自己負担となる初診料、診療情報提供料等	25,030	25,030	25,030	R3.2.8	R3.3.15	補助件数	15件	検査センターで行うPCR検査の患者負担分を補助することで、円滑な診療につながった

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の実施状況及び効果検証

担当課	No.	事業名	事業概要 (実施計画)	対象	事業実績	総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	交付金 充当経費 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	設定した評価指標等	指標に対する 実績	効果・検証結果等
保健福祉課	30	医療・フレイル対策推進環境整備事業	コロナを理由に病院の受診や服薬を中断していないかなど生活の状況を確認した上で、タブレットPCを使用した健康指導と室内でできる運動をはじめとするフレイル対策の周知を行う。具体的には、75歳以上の高齢者宅と独居・高齢者のみ世帯への訪問を250回程度行う。現在在籍している保健師6名に対して、訪問用車両が2台であり現状では訪問回数を増やすのは難しいため、訪問用軽自動車1台を購入する	地方公共団体	訪問に必要な車両、タブレットPC、訪問指導ファイル等 訪問用軽自動車1台、タブレットPC2台 訪問指導ファイル等消耗品	1,739,523	1,739,523	1,739,523	R2.10.28	R3.3.17	高齢者等世帯訪問回数	260回	高齢者等の生活の状況を確認することができ、受診等への促しをすることができた。
保健福祉課	31	福祉施設の感染防止対策	村所有福祉施設の感染防止対策を行い、安心して施設を利用できるようにする。	デイサービスセンターふれ愛 特別養護老人ホーム喬木荘	導線を分離するため職員用トイレ新設等工事 4,180千円 パーテーション一式 584千円	6,210,950	6,210,950	6,210,950	R2.9.25	R3.3.17	実施施設数	2施設	村所有福祉施設の改修等を行うことで、安心して利用できるようになった
生活環境課	32	住宅産業支援事業	コロナによる先行不透明感から住宅新規着工、改修件数が減少しており、個人住宅等の改修費の一部を支援することで消費喚起を行い、村内の住宅関連事業者の支援を行う。	住宅改修を行う住民	住宅産業支援事業補助金 18,523千円	18,523,000	18,523,000	12,176,000	R2.10.1	R3.9.30	補助件数	119件	補助金を交付することで、村内の住宅関連事業者の支援につながり、消費喚起にも一定の効果があった
産業振興課	33	農業用設備固定費支援事業	コロナ禍によるイベント自粛や消費低迷により、売上が減少している農作物を生産する農業者の固定費を支援する	農業者	農業用施設に係るR2年度固定資産税償却資産分の8割を補助 対象農業者 45人	5,885,000	5,885,000	5,885,000	R2.10.1	R3.3.25	補助件数	45件	農業を営む上で係る固定費について補助を行うことで、安定した農業生産につながった
産業振興課	34	観光施設の感染防止対策	観光の拠点施設である農村交流研修センターの感染防止対策を行い、観光客が安心して利用できるようにする。トイレ及び手洗いを非接触型のセンサー式に改修工事及び自動検温システムの整備する	たかぎ農村交流研修センター	トイレ改修工事 998千円 非接触式タブレット自動検温システム 273千円	1,271,270	1,271,270	1,271,270	R2.10.29	R3.1.25	実施施設数	1施設	観光案内機能を持っている施設に対し、感染防止対策を講じることができた
産業振興課	35	煙火産業支援事業	花火の打ち上げが盛んな地域にあって、感染防止のため軒並み花火大会が中止になっており、煙火産業の支援と地域に元気を与えるため、短時間のサプライズ花火の打ち上げを行う。	地方公共団体	花火打ち上げに要する経費 200千円×3ヵ所	600,000	600,000	600,000	R2.8.8	R2.9.2	実施箇所数	3か所	花火大会中止により影響を受けている煙火事業所への支援につながった
教育委員会	36	修学旅行等支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、延期や中止を余儀なくされた修学旅行等の追加的な経費を支援する	小中学校	延期や中止に伴う修学旅行等企画料の補助	751,632	751,632	751,632	R2.10.30	R3.1.15	補助実施行事数	6行事	修学旅行等の中止により費用がかかる企画料について補助を行うことで、保護者負担軽減につながった
教育委員会	37	GIGAスクール構想の更なる加速・強化事業	新型コロナの感染拡大により再度臨時休校になった場合に備え、GIGAスクール構想を更に加速・強化するため、学校や自宅で使用ICT環境の整備に要する経費。	小中学校	マイク付きイヤホン1,000個 VRキット(30個入り)3セット 協働学習支援ソフト349台	4,727,976	4,727,976	4,727,976	R2.11.25	R3.3.31	整備実施校数	3校	機器やソフトを購入することで、GIGAスクール構想の加速化につながった
教育委員会	38	学校保健特別対策事業費補助金	感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするため、保健衛生用品等を整備する。	小中学校	感染症対策のためのマスク等購入支援事業 学校再開に伴う感染症対策用品の整備 感染症対策・学習保障等に係る消耗品 感染症対策・学習保障等に係る備品	3,664,023	3,664,023	1,835,023	R2.5.27	R3.3.31	整備実施校数	3校	感染症防止対策消耗品や備品を購入することで、子どもたちの安心安全を確保できた
教育委員会	39	体育施設予約システム導入事業	現在対面で行っている体育施設の予約事務について、予約システムを導入し、施設の予約手続きを簡素化することで密接を防止する。	地方公共団体	体育施設予約システム 2,863千円	2,862,200	2,862,200	2,862,200	R3.1.12	R3.3.31	施設予約システム導入	システムを導入することができた	オンラインで施設予約ができることで感染対策に加え、利用者の利便性向上につながった
教育委員会	40	社会体育施設の感染防止対策	社会体育施設の感染防止対策を行う。	多機能型施設みんなの広場アスポ 中央社会体育館	タブレット型体温測定カメラ1台 換気用大型送風機8基 330,000円 トイレ蛇口をセンサー式に改修	913,000	913,000	913,000	R2.11.4	R3.2.17	実施施設数	2施設	社会体育施設に感染対策機器等を整備することで、安心して利用できるしせつとなった

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の実施状況及び効果検証

担当課	No.	事業名	事業概要 (実施計画)	対象	事業実績	総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	交付金 充当経費 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	設定した評価指標等	指標に対する 実績	効果・検証結果等
保健福祉課	41	季節性インフルエンザ予防接種促進事業	季節性インフルエンザの流行期における医療機関の負担を軽減するため、中学生以下の子どものインフルエンザ予防接種費用の一部(2,000円)を助成する。	6ヶ月児～ 中学3年生	インフルエンザ予防接種費用の一部助成 1,074回分助成	2,148,000	2,148,000	2,148,000	R2.10.1	R3.2.25	助成実施回数	1074回	インフルエンザ予防接種の助成を行うことで、子どもたちが安心して学びに取り組むことができた
教育委員会	42	保育園の感染防止対策	感染予防を目的に空調設備を設置し、保育園児及び職員の感染症対策の強化と安心できる居場所づくりを進める	南保育園	南保育園空調設備工事 2,695千円	2,695,000	2,695,000	2,695,000	R2.11.16	R3.3.30	実施施設数	1施設	南保育園に空調設備を整えることで感染予防対策に一定の効果があつた
教育委員会	43	学校の感染防止対策	村立小中学校3校の特別教室に空調設備を導入し、マスク着用による熱中症防止や感染拡大時の分散教室として使用する。	小中学校	小中学校特別教室空調設備工事 第一小学校 2教室 第二小学校 2教室 中学校 5教室	23,188,000	23,188,000	23,188,000	R2.11.16	R3.3.31	整備実施校数	3校	特別教室に空調設備を整備することで、密を回避し分散した授業を展開することができた
教育委員会	44	社会教育施設の感染防止対策	社会教育施設(第一公民館、図書館、資料館)の感染防止対策を行う	第一公民館 図書館 資料館	空調設備工事 7,095千円 蛇口をセンサー式に改修(3施設) 670千円 ウ.タブレット型体温測定カメラ1台 180千円	7,945,300	7,945,300	7,945,300	R2.11.26	R3.3.31	実施施設数	3施設	社会教育施設に感染予防対策を講じることで、利用者が安心して利用できる環境が整った
総務課	45	地区集会施設の感染防止対策	地区集会施設の感染防止対策を行うことにより、安心して会議等開催できる環境を整備する	区、自治会	地区集会施設で行う感染防止対策に要する経費(感染症拡大防止対策のためのマスク、消毒薬等の消耗品、パーティション等の備品費等)	7,727,000	7,727,000	7,727,000	R2.10.14	R3.3.25	補助地域数	17地域	地元の集会所等の感染防止対策を講じたことで、住民が安心して利用できる環境が整った
保健福祉課	46	新生児特別定額給付金	緊急経済対策として、国の特別定額給付金の基準日である4月27日の翌日以降に生まれた新生児に対して、村単で10万円を給付する	基準日以降に生まれた新生児	新生児特別定額給付金 3,900千円	3,900,000	3,900,000	3,900,000	R2.10.1	R3.3.31	補助対象件数	39件	経済対策として新生児への給付を行うことで、子育て世代の負担軽減につながった
保健福祉課	47	医療機関支援事業	発熱外来を設置する医療機関における感染防止対策に対する支援を行う	発熱外来を設置する村内医療機関	発熱外来の設置に要する費用に対する補助金 675千円	675,000	675,000	675,000	R2.10.1	R3.3.25	実施施設数	1施設	村内の発熱外来を設置していただける医療機関の確保につながった
保健福祉課	48	帰省学生の感染防止対策	地域外の学生や生徒が安心して帰省できるよう感染防止対策を実施するため、帰省学生等へのPCR検査、抗原定量検査費用を補助する	帰省する学生・生徒	帰省学生PCR検査、抗原定量検査費用補助 ③37人×最大5,000円 ④帰省する学生・生徒	183,168	183,168	183,168	R2.12.18	R3.3.25	助成件数	37件	学生等が安心して帰省ができる環境が整った
産業振興課	49	事業者応援商品券事業	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている事業者を応援し、地域における消費を促進することを目的に、全村民(6,300人)に村内約80店舗で使用出来る5,000円分の商品券を配布する	住民等	商品券等印刷費 787千円 郵送料 350千円 換金手数料 987千円 商品券換金 29,900千円	32,023,750	32,023,750	31,851,206	R3.1.3	R3.4.30	商品券使用率	96.23%	商品券の発行により村内飲食店の利用を促進することができた。事業者から再度の実施要望もあった。
産業振興課	50	飲食業等継続支援金	新型コロナ感染症の影響を受けている村内飲食店等(飲食店・仕出し店・酒屋)の事業継続を支援するため、一事業者あたり10万円の給付金を支給する	事業者	飲食業等継続支援金 2,600千円	2,600,000	2,600,000	2,600,000	R3.2.1	R3.3.25	助成件数	26件	コロナ禍の影響を受けている村内飲食店の事業継続の一助となった
保健福祉課	51	介護・福祉サービス従事者の感染防止対策	介護・障害福祉サービスの利用者への感染を防ぐため、サービス事業所の従事者の抗原定量検査費用を補助することで、サービス従事者の感染防止対策を実施する	村内の介護・障害福祉サービス事業所の従事者	サービス事業所の従事者の抗原定量検査費用の補助 36千円	36,000	36,000	36,000	R3.2.8	R3.3.31	助成件数	9件	福祉サービス事業所に従事する方の勤務中の安全安心を確保することができた
教育委員会	52	学校内の感染症対策	学校内での感染対策のために必要な備品を整備する。普通教室及び特別支援教室に加湿器、パーティションの設置する	中学校	加湿器 6台 パーティション 8枚	729,000	729,000	729,000	R3.2.17	R3.3.24	実施施設数	1施設	中学校の感染防止対策をさらに高めることができた
教育委員会	53	成人式貸衣装等キャンセル料補助事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により延期となった令和2年度成人式において貸衣装等のキャンセル代がかかった対象者の負担を軽減する	新成人	成人式貸衣装等のキャンセル代の補助	160,504	160,504	160,504	R3.2.9	R3.4.5	助成件数	6件	成人式衣装代等を支援することで、成人式が中止となった新成人への負担軽減に寄与することができた

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の実施状況及び効果検証

担当課	No.	事業名	事業概要 (実施計画)	対象	事業実績	総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	交付金 充当経費 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	設定した評価指標等	指標に対する 実績	効果・検証結果等
企画財政課	54	第2回学生応援宅配便	感染拡大によるアルバイト等の収入が減少している村出身の飯田下伊那地域外学生（大学生、短大生、専門学校生、高校生）を支援するため、土産品卸事業者の特産品等を贈る	村出身の飯田下伊那地域外に居住する学生	特産品等購入費 1,099千円 発送手数料 125千円	1,224,248	1,224,248	1,224,248	R3.2.1	R3.3.31	発送対象学生数	113名	経済的にも不安定な学生のために村内特産品等を発送することで、学生の生活支援に対し、一定の効果があつた
教育委員会	55	学校臨時休業対策費補助金	臨時休校に伴う学校給食の中止により、給食関係事業者に対して既に発注されていた食材に係る違約金等、本来保護者が負担することとなる経費を村が負担する	地方公共団体	給食関係事業者に対して既に発注されていた食材に係る違約金等 2事業所	168,353	168,353	168,353	R2.10.6	R2.10.7	対象事業所数	2事業所	臨時休校で給食の提供ができる納入業者への違約金を保護者負担とすることなく処理ができた